

《記入例》

様式 68（要領第 23 条の 2 関係）

誓約書

申請者、申請者の役員又は申請者の法定代理人は、下記のいずれにも該当せず、また、将来においても該当しないことを誓約します。
この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。
また、貴職において必要と判断した場合に、申請者、申請者の役員又は申請者の法定代理人の個人情報を警察に提供することについて同意します。

記

- 暴力団（暴力団排除条例（平成 22 年宮城県条例第 67 号）第 2 条第 2 号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員等（同条例第 2 条第 4 号に規定する暴力団員等をいう。以下同じ。）
- 自己若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員等を利用するなどする者
- 暴力団又は暴力団員等に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的又は積極的に暴力団の維持及び運営に協力し、又は関与する者
- 暴力団又は暴力団員等であることを知りながらこれと取引したり、又は不当に利用するなどする者
- 暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有する者
- 次に掲げる行為をする者（第三者を利用してする場合を含む。）
 - 暴力的な要求
 - 法的な責任を超えた不当な要求
 - 契約の履行又は使用許可物件の使用に際しての脅迫的な言動又は暴力
 - 偽計又は威力を用いての県職員等の業務の妨害
 - (1) から (4) までに掲げる行為に準ずる行為

宮城県知事 殿

令和 5 年 4 月 1 日

住所又は所在地

仙台市青葉区本町 3 丁目 8-1

ふりがな

みやぎ たろう

氏名又は社名及び代表者名

宮城 太郎 印

備考：この誓約書において、役員とは、業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいい、相談役、顧問その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、当該団体に対し業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者と同等以上の支配力を有するものと認められる者を含みます。

以下の申請者欄の該当する□に✓を付け、それぞれ必要書類を提出してください。
個人の方は、下記に性別及び生年月日（和暦）も併せてご記入願います。

申請者	必要書類	
	誓約書	役員名簿
<input checked="" type="checkbox"/> 個人 [性別：男] [生年月日：平成元年 4 月 1 日]		
<input type="checkbox"/> 公益社団・財団法人又は主務官庁の認可により設立された法人 (学校法人、医療法人、社会福祉法人等)	○	
<input type="checkbox"/> 上場企業		
<input type="checkbox"/> 県が株主である法人		
<input type="checkbox"/> 上場企業の子会社※	○	○
<input type="checkbox"/> 上記以外	○	○

※ 申請者が親会社の有価証券報告書に記載のある子会社（関連会社は除く）である場合は、親会社の直近の有価証券報告書（申請者が明記されているもの）を提出することにより、役員名簿の代わりとすることができます。

※ 国、地方公共団体及び公共団体（地方）独立行政法人、公共組合、公社、公団、公庫、特殊法人）、宮城県地方職員共済組合、宮城県警察 職員共済組合、宮城県職員組合については、当誓約書及び役員等名簿の提出は不要です。